

【会員通信】

大洲市菅田町におけるバッタ目昆虫の観察記録

松田久司

2010年8月21日に、愛媛県大洲市菅田町の大洲家族旅行村(環境省標準メッシュコード: 5032-2405)において、NPO 法人かわうそ復活プロジェクトの主催による鳴く虫の観察会を実施した。この際、9科32種のバッタ目昆虫を観察したので報告する。大洲家族旅行村は富士山公園の中

にあり、果樹園、草地、池が配置されている。観察会は小学生から70才代までの24名が参加し、同日18時40分から20時10分に実施された。観察会の講師である愛媛大学大学院連合農学研究科の小川次郎氏が現地でバッタ目昆虫を見つけてその都度解説を行い、筆者が記録を行っ

表 1. 出現種リスト

種 名	学 名
キリギリス科	<i>Eobiana engelhardti subtropica</i>
	<i>Pseudorhynchus japonicus</i>
	<i>Ruspolia lineosa</i>
	<i>Euconocephalus varius</i>
	<i>Conocephalus maculatus</i>
	<i>C. gladiatus</i>
	<i>Hexacentrus japonicus</i>
クツワムシ科	<i>Mecopoda niponensis</i>
ツユムシ科	<i>Ducetia japonica</i>
	<i>Holochlora japonica</i>
コオロギ科	<i>Teleogryllus emma</i>
	<i>T. occipitalis</i>
	<i>Mitius minor</i>
	<i>Loxoblemmus campestris</i>
	<i>L. doenitzi</i>
	<i>Sclerogryllus punctatus</i>
マツムシ科	<i>Duolandrevus ivani</i>
	<i>Xenogryllus marmoratus</i>
	<i>Truljalia hibinonis</i>
	<i>Meloimorpha japonica</i>
	<i>Oecanthus euryelytra</i>
	<i>O. similator</i>
ヒバリモドキ科	<i>Polionemobius mikada</i>
カネタタキ科	<i>Ornebius kanetataki</i>
オンブバッタ科	<i>Atractomorpha lata</i>
バッタ科	<i>Patanga japonica</i>
	<i>Oxya japonica</i>
	<i>Acrida cinerea</i>
	<i>Gonista bicolor</i>
	<i>Glyptobothrus maritimus</i>
	<i>Locusta migratoria</i>
	<i>Gastrimargus marmoratus</i>
出現種数	32

た. 種の同定は現地にて行い, 同定が難しい種は一旦捕獲して細部を確認した後その場に放虫した. 一般向けに行った普及のための観察会であったため, 標本は作成しなかったが, 後日小川氏に当日の記録の確認をしていただいた. 観察された種の一覧を表1に示す. なお, 学名は市川ほか (2008) にしたがった. 最後に, 観察会の講師と記録の確認をしていただいた小川次郎氏に感謝します.

引用文献

市川顕彦・初宿成彦. 2008. 日本の鳴く虫一覧: 直翅目(目から属まで). 大阪市立自然史博物館・大阪自然史センター, 鳴く虫セレクション. 東海大学出版会. 神奈川. 246 - 321.

南予生物 16 : 74 - 75, (2010 年 9 月 11 日 受付)

連絡先 松田久司 (〒796-8010 八幡浜市五反田1-933 e-mail:vzz02040@nifty.ne.jp)



図 1. ホシササキリの雄



図 2. オナガササキリの雌



図 3. ハタケノウマオイの雄



図 4. ミツカドコロギの雄



図 5. スズムシの雄



図 6. ショウリョウバッタの雌雄